



令和5年度

京都市立洛中小学校

教育構想図

広く正しく、共に学ぶ子

自ら課題を設定し、調べ、解決するために必要な学習スキルを身に付けている。
友達と協働し、多様な見方・考え方に触れ、学びを深める。

やさしく美しく、共に進む子

仲間と共によりよい学校生活の実現に向けて協働する姿勢を身に付けている。
思いやりの心、生命尊重の心、感謝する心を大切にしている。

元気にたくましく、共に励む子

心身の健康を保つことがよりよい生活の土台であることを理解し、その維持・増進に資する運動、食事、休養など適切な生活習慣を身に付けている。

目指す子ども像

京都市の目指す子ども像
「伝統と文化を受け継ぎ、
次代と自らの未来を創造する子ども」

よんきゅう小中一貫教育目標
未来を拓き、
しなやかに生きる子どもの育成

学校教育目標

夢に向かって挑戦し、粘り強く頑張る子の育成
～豊かに学び 未来にはばたく～

一人一人の子どもに 温かく寄り添う教職員

一人一人の子どもの願いをつかみ、その実現や解決に向けて指導力を発揮することで、子どもが安心して自分のよさや可能性を伸ばしていける環境を整える。

自らの指導力向上に努め、
子どもの豊かな学びを
実現する教職員

授業を中心にわかる喜びや学ぶ合う楽しさが実感できる教育活動を展開できるように常に自己研鑽に取り組む。

子ども・保護者・地域の
願いを実現するために努
力する教職員

町衆の伝統を受け継ぐ地域の中で育つ子どもを預かっていることを自覚して教育活動を進めるとともに、保護者・地域に応援してもらえるよう誠実な対応と情報発信に努める。

目指す教職員像

- 個別最適な学び 協働的な学び
- 学びを広げ、深める対話のあり方
- 子どもが互いに問いかけ合う

- 毎月の人権目標
- 人権問題に対する正しい認識
- するどい人権感覚の育成
- 共生社会の実現に向けて

◆人権教育◆

自他の存在を認め合おうとする子の育成
くらしの中の不合理を見抜き、是正しようとする実践力の育成

◆特別活動◆

自発的・自治的に学校生活をマネジメントする集団の育成
縦割りグループでの活動で、協調性・社会性を育成する

- 児童会活動 委員会活動
- 児童集会
- 縦割りあそび

◆授業研究◆

主体的に対話的に課題解決に取り組み、共に学びを深める子の育成
対話を通して学びを深化させていく授業づくり

- わかる喜びと学ぶ楽しさが実感できる授業
- 訊きたいことがいつでも訊ける教室
- 基礎基本の徹底 読書活動の充実 語彙力

- 自己決定の場の保障
- 共感的人間関係の育成
- 見守り、支える生徒指導
- 「こころの日」の取組

◆生徒指導◆

子どもの個性を尊重し、徹底的に理解する
整った生活習慣
規範意識を高める
自立した学級集団づくり

◆健康教育◆

自分の体に関心をもつ
健康に過ごすための生活習慣の確立
食で育てる
豊かな心と実践力

- 子どもの命を守り抜く覚悟
- 年3回の実地訓練の実施
- アレルギー対応の徹底
- 体力向上に向けての取組推進

- 福祉教育 情報教育
- 伝統文化 防災教育
- 環境教育 キャリア教育
- 歴史、文化遺産 国際的視点

◆探究学習◆

たけのこやま学習
自ら課題に気づき、自ら考え、主体的に取り組む子
生き方探究学習
主体的に学びに向かう力

課題解決力 コミュニケーション力 の育成

学校運営協議会

学校

PTA・保護者

子どもが真ん中 子どものために
関係機関 地域・諸団体